

# 第二次南部町総合計画スタート・シリーズ③

前月は、施策の大綱となる基本構想のうち、「生活環境」と「産業」について紹介しました。今月は「健康・福祉」と「安心・安全」について紹介します。

## 第三節（健康・福祉）

### やさしさを育み生きがいを持って暮らすコミュニティづくり

表1

	人口	65歳以上	15～65歳	0～14歳
平成27年	9,011人	33.7%	56.5%	9.8%
平成37年	6,597人	47.1%	45.7%	7.2%

国立社会保障・人口問題研究所は平成37年の南部町の人口を表1のように推計しており、人口減少による多様性の後退、少子高齢化による組織の硬直化が進むことを予見しています。しかし、この地域社会を持続させるには、地域コミュニティの機能維持が必要不可欠であり、安心して暮らすことのできる環境を整備するためには、保健・福祉の充実と社会保障制度の基盤安定が欠かせません。さらに、女性や障害者、高齢者などの社会参加も求められています。

### ①多様なコミュニティの形成

南部町は、地域内あるいは地域間さまざまなコミュニティが行政と連携することによって成り立っています。現状の地域コミュニティ維持に努めますが、今後、人口減少は避けられない状況で、コミュニティの変容も必然と受け止め、状況変化に即応できる体制準備を進めます。

### ②医療・保健の充実

一次医療としての診療所の整備充実、救急・緊急医療体制の整備、町内外の医療施設・医療機関との連携強化を図る中で、安心で良質な医療サービスの提供に努めることにも、災害時における医療体制の構築を推進します。

また、健康教育・健康診断・事後指導の充実、健康づくり意識の高揚、重症化予防の徹底に努めます。※1ヘルスプロモーション活動として、愛育会や食生活改善推進員等の地域組織活動を支援し、活力ある健康づくりを推進します。

### ③福祉の充実

安心して子育てができるよう、保育サービスの充実、保育所・児童館などの整備、育児不安に対応した子育て支援に努めることにも、町内幼稚園との連携を深めていきます。

また、高齢者が住みなれた場所で継続した生活が営めるよう、生きがい対策や介護予防、認知症対策事業を推進することにも、地域の支援、介護予防医療との連携が一体的に提供できるシステム構築と運用を図ります。あわせて、社会福祉協議会と協力しながら福祉の意識啓発や福祉ボランティア育成などに努めます。

障害者、母子父子家庭、生活保護世帯の福祉については、※2ノーモライゼーションの理念に基づき、社会参加の促進、共生社会の形成に努めます。社会保障制度においては、生活習慣病予防を中心とした疾病等の予防対策を推進し、効果的かつ効率的な保健事業により安定した運営を目指します。

※1個人が行つた心身両面にわたる自主的な健康づくりを社会全体で支援する考え  
※2障害者等が人格を尊重され、一般の人々と対等に生活できる地域社会をめざし、共に生きる社会こそ正常であるとする考え

## 第四節（安心・安全）

### 安心して暮らせる町づくり

急峻な地形がもたらす自然災害への防災・減災対策を計画的に進めます。また、大規模地震の発生に備え、従来の防災・災害対策をさらに拡大し、自助・共助・公助の各分野における対策強化に努めます。

地域内外の道路網は、老朽化した施設の点検と計画的な修繕を進めます。広域道路網の整備については、通勤・通学の利便性の向上に努め、近隣都市部との交流活性化を推進します。

### ①生活道路網の整備

利便性と安全性を重視した道路環境を整備し、農林道を含め機能的役割を果たす道路網整備を推進することにも、利便性の高い町営バス路線網の編成に努めます。また、橋梁等老朽化が進んだ施設は、耐震化などの安全性を確保した修繕を施し長寿命化を図ります。

### ②広域道路網の整備

日常生活におけるアクセス向上のための国道・県道の整備促進と雨量規制撤廃につながる防災工事の促進を図り県へ強く要望し、早期実現を目指します。

### ③防災・災害対策、消防・救急対策の充実

災害時に避難所となる公共施設の耐震化及び防災施設、資機材の充実、緊急用ヘリコプター離着陸場の整備を進めます。また、災害時の確かつ迅速

に対応できる災害対策本部体制の確立、自主防災組織の強化、充実した防災訓練の実施といった町ぐるみの取り組みを強化します。さらに、国や県と連携し、危険個所の安全対策工事を推進します。

### ④防犯・交通安全対策の充実

警察署や関係機関と連携し、安全に安心して暮らせることができるよう、防犯体制強化に取り組みます。また防犯設備の整備を推進します。

交通安全対策は、子どもや高齢者の交通事故予防を重点に交通安全意識の高揚を図ります。

### ⑤消費生活の安全対策強化

消費生活環境の多様化により利便性が高まる中で、消費者がトラブルに巻き込まれることがないよう、的確な消費生活情報の提供や相談体制の整備を進めます。

### ⑥地域情報化の推進

町内全域に敷設した光ファイバ網を活用し、生活の利便性向上に資する各種情報を配信します。また若者の定住促進や産業振興、企業誘致等に向けた環境づくりに活用します。

次回は「教育・文化」と「行政」について紹介します。

第二次南部町総合計画は、アルカディア・富沢図書館で閲覧できます。